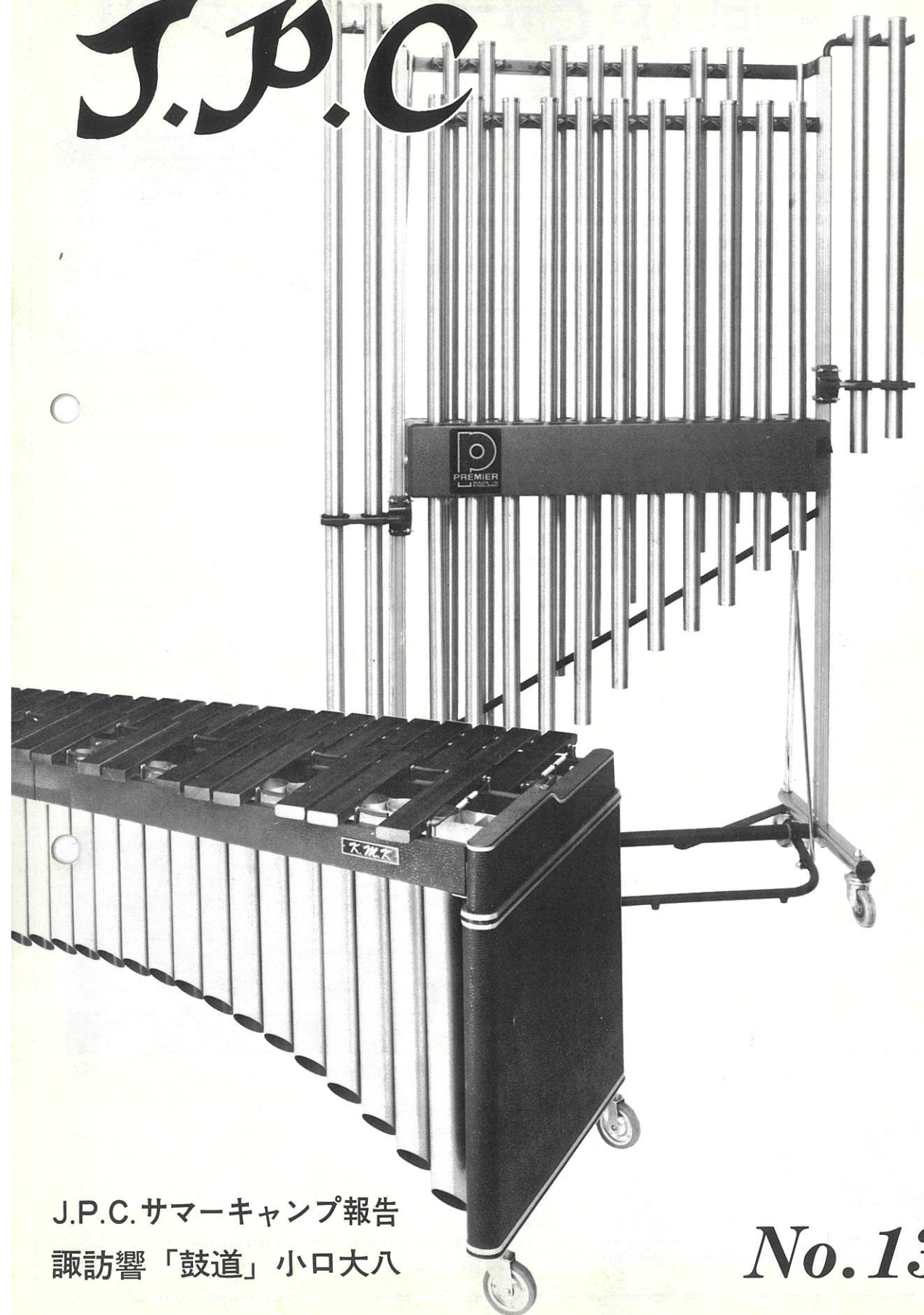


昭和56年 9月20日発行

J.P.C.



J.P.C. サマーキャンプ報告
諏訪響「鼓道」小口大八

No. 13

第一回J.P.Cサマーキャンプ'81

「リズム、リズムック、リトミック」

8月1日

PM 1:00 河口湖駅集合 有賀先生の現地到着と同時に、簡単な自己紹介をすませ、早速基本動作に入りました。

PM 3:30-5:30 打楽器の基本動作、人間のバランスについて考える。まず、①立つ、座るの動作。②手を上げる事、両手をバタバタ振る。③ハイハイ(赤ん坊の動作)。④リズム歩き、(手を打ちながらステップを踏む。)

夜 PM 7:45 ☆山口多嘉子先生

力を抜く事、入れる事(脱力)→演奏に不必要な力(障害になる力)を除く運動。手首の力を抜く事。首→腕→肩→胴(ウエスト)→腰→足へとつづく。「打楽器とは、音楽の中でのリズムを担当します。それだけにリズムを感じ意識し、創る事を、考えて行きましょう。」



☆谷田部敬一先生

このキャンプのテーマが、リズム・リズムック・リトミックとあるようにリズムは身体を動かす事から始まり身体をリズムカルにし、そしてリズム創っていく様にしましょう。

☆次に参加メンバーに、自己紹介と、参加動機・希望などを延べていただきました。●今まで独学で学んで来て高校生活最後に専門的に習い、後輩に伝えたい。●マリンバの経験しかなく、他の打楽器も経験したい。また、アンサンブルにも、大変興味を持っている。●基礎を固めたい。●いろいろな、環境の人と打楽器を通して友達になりたい。……etc.

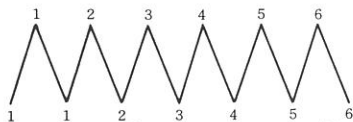
◎皆さん、大変しっかりした参加意図と、期待を持っていました。



〈有賀先生の講話〉

生活の中のすべての動作に、フッと意識してみる事が大切です。そして身体を動かす事の意義を考えてみる事です。

また、いつも頭の中に一定のテンポを持つ事が出来なければなりません。たとえば、歩くテンポ(=60)と持つのです。



1つのリズムを表現するにはこの2つの動きが存在するのです。ですから一定のテンポ(=60)を持っていれば、常に

8月2日 <午前> AM 6:45→7:30 朝食前に、有賀先生を先頭に河口湖畔をマラソンしました。自由参加という事でしたが初日であ

ったせいか、ほとんど皆で走りました。特に朝日を浴びた富士山の美しさに感動し、記念写真を取りました。

AM 9:00→12:00 続、身体のバランス ①足上げと同時に手のバランスを取る。②トラックのハンドル、カルメンのスカート回わし(まねをする)。

ここで、始めてスティックを持ちます。

①スティックの素振り。②スティックを片手で水平に回わす。③2人ペアになって向き会い円を描く。④向かい合って△形を描く。

左手で1つ書き、その間に右手で2つ書く。それを半拍づつ、ずらして行く。



その2倍、3倍——のテンポを感じる事が出来るのです。

1と2と3 2倍1と2と3と4と5と6 3倍——→

問1 上のの中に(32分音符)は、いくつありますか?

問2

——明日の夜までに考えておく事。

全音符(○)はいくつですか?

この問題は、皆さん頭をひねり、男・女各部屋にて、夜遅くまで熱心にシンポジウムを開いていました。

さて皆さんどういう答えを、ひねり出したのでしょうか?



今度は、初めて、楽器の前に立ち2つの太鼓を両手で足踏みを加えてたたきました。

<午後> 練習室に楽器を運び込み、まず最初に、有賀先生より、チューニングの指導がありました。良い楽器を選ぶことは、チューニングキーを各所同等に締めた時に音程が同等の物が良いのです。

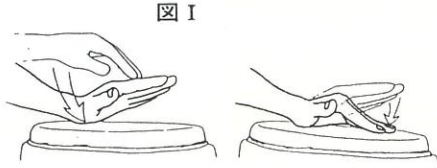
キーは対称に締めて行きましょう。●次に、スティックを持っていろいろなリズムを創り、打ちながら足踏みも添える。●ペアを組んで、太鼓の回わりをぐるぐる回わりながら、2人のリズムを噛み合わせる。

使用楽譜●MARCHING DRUMS by V.FIRTH(●全員で1つのリズム帯を1音づつ打つ。)ここで始めて、アンサンブルという形を取りました。

〈阿達先生のラテン講座〉

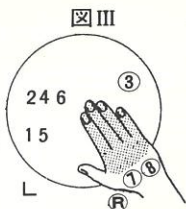
☆ボンゴの基本打法について

基本



変形 I

ツク②ツク③ツク④①②
1 2 ③ 4 5 6 ⑦ ⑧



基本に変形①②をⅢのように加える。
☆1つのコンガより力を入れ場所により60種もの音色が出せるとの事。

〈夜〉 〈谷田部先生のマーチング講座〉

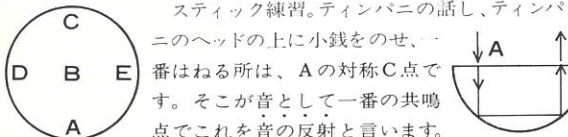
フォームの話 マーチングを勉強している人はいまでもでしたが、すでに身体でリズムを表現する事を経験していたせいか、全員が大変興味を持って勉強していました。

〈山口先生の脱力講座 Part II〉

あお向けにねる。手をウエストに入れる。体形とは関係なく、手を通ったら、完全な、脱力状態とは言えない。

※打楽器奏者は特に必要な所だけ力を入れ、それ以外は抜くことができなければならない。自分の中で、どこに力が入っているか、又、入れるべきかを自覚出来なければならない。

8月3日 AM9:00



スティック練習。ティンパニの話し、ティンパニのヘッドの上に小銭をのせ、一番はねる所は、Aの対称C点です。そこが音として一番の共鳴点でこれを音の反射と言います。

さてここでアンサンブルを行います。

- Ⅰ POPCORN by G.KINGSLEY 初見でも乗りやすい曲なので、最初アンサンブル曲として選びました。
- Ⅱ Latin Rhythm by L.DAVIS (マンボ) ◎簡単な、ラテン、リズムの曲で、大変楽しんで、リズムに乗る事を感じました。

PM 1:30

- Ⅲ TOCCATA チャペス ◎難曲でしたが、左手で指揮しながら △ 懸命にリズムに食いついていました。
- Ⅳ Suite For Percussion by A.OSTLING
- Ⅴ Encore In Jazz by V.Firth ◎この曲も大変難曲で、初



サマーキャンプに参加して

J.P.C. 2458
竹内 直子

体操をするとはきいていたものまさか、こんなにも体が痛くなるほどやるとは思いませんでした。でも、ふだん考えていなかった事が多く、今まで打楽器をやった来ましたが、みな新しい気持ちででき事ができ、とてもよかったです。つい手先での事ばかり考えていた私にとっては必要な事が多かったと思います。
アンサンブルはとても楽しくできました。アンサンブルがこんなに楽しいものだったとは今まで気づかなかった事です。やはり、楽しみながらやる事が大切だとつくづく感じました。今までアンサンブルというひとく緊張してやっていたので今一つ、リラックス

〈有賀先生、宿題の解答編〉

昨夜一晩考えた、皆さんの解答 答 1 理由はどうもはつきりしません。なんとなく……

有賀 問2の正解 1 です。

そこで、また夜遅くまで、各部屋では、その1とは何かというシンポジウムが始まった様です。



見では、手も足も出ず、ただただ譜面を追っている状態から2、3度、繰り返すごとに乗りを感じて演奏できるようになりました。※また以上5曲のアンサンブルは、楽譜を無作為に配り、当てられた楽器を演奏し、1回ごとにメンバーチェンジを行ないました。2日間、共に勉強し過した成果が、このアンサンブルに出たようです。ここでまた強いチームワークを結ぶ事が出来ました。〈夜〉 夜は、河口湖畔の公園でマーチングの、フォーメーションの組み方を勉強し、その後リクレーションで花火を打ち上げ楽しみました。

8月4日 AM9:00 3日間の復習

- 1. 有賀先生の講話 2. 足踏み、体操 3. アンサンブル
- Encore In Jazz ● Latin Rhythm ● TOCCATA
- ◎短時間でしたが、大変に乗ったアンサンブルが出来、皆満足していました。
- 〈閉会式〉 参加者12名全員、有賀先生より、修了証書を授与。記念撮影の後、現地解散
- ◎皆、疲れた表情も見せずに、名残惜し気にバスに乗りました。

てできたら自分としてはもっとよかったなあと思っています。これから、アンサンブルをやる時には今回新しく知った事を生かしてやっていきたいと思っています。

先生方やスタッフの方々もい方ばかりで他の人達ともとても仲良くなれて、4日間とても楽しくできたことをとてもうれしく思っています。ただ、これより期間が長いと体の方がもたないので、4日ぐらいが限度だと思います。初めの日には体操などだったせいもありますが、まだ3日もあるんだと思っていました。今、終わってみると、この3日間がとても速かったように感じます。もう少しやりたかったなどという気持ちもあるくらいです。

4日間ありがとうございました。

日本の太鼓

その1



鼓道入門

御諏訪太鼓宗家 小口大八

日本の太鼓を礎として頑健なる身体創りと勇氣、
決断、不撓不屈の根性を養成し、礼節を重んずる心と、質実剛健なる思想をかん養し、長幼序、相互扶助、友愛、団結、の連帯感を身につけ、
而して日本古来よりの伝統鼓舞楽『太鼓の技』を習得し民俗芸能としての継承と育成、振興、保存伝承をはかり更に現代的なる鼓舞曲の創作と太鼓曲による音楽的位置づけとそれを確立するにある。

はじめに

太鼓ほど歴史が古く起源の古い楽器はありません。そして太鼓ほど日本人の心をゆさぶるものもありません。

そこでまず太鼓を私たち自身のものにするために、身近なものを打ってみようではありませんか。打ち始めると自分一人だけでポコポコやっけていてもつまらなくなるでしょう。きっと二人、三人と、大勢の人と一緒に打ってみたくありませんか。

この講座を手始めに心通い合う太鼓の楽しさをつかんでいただき、その楽しさをあなた自身がまわりの人々に伝えていこうではありませんか。

打てば誰でもドンとなる太鼓です。ですから基本がとても大切です。どんな段階に進んでもいつも立ち戻れるような基礎編としてこのテキストを用意しました。活用して下さいれば幸いです。

なお、当然のことですが文書では太鼓は打てません。この講座で身につけて体で覚えることを最も大切にしていきたいと思えます。

1. 起源と伝承

神話の中に天照皇大神岩戸がぐれの話がある、それは或る日大神が機を織っていると、日頃より乱暴者の弟須佐之男命が生き馬の皮をむき、血まみれの裸馬を機籠の上にほうりこんだのである。

大神はあまりの暴挙に腹を立て、天の岩戸の中に入ってしまった。そして日本中が真暗になってしまい、人々はなげき悲しみ、大神の再来を願ったのである。神々が相談のうえ、天狗の面の容貌をした猿田彦王之命が道案内となり、右手にサンショウの杖を持ち、左手に八つ手の葉をかざして、一本歯の下駄を履き、手力男之命、天之采女之命（おかめさま）とともに岩戸に向ったのである。

先ず火男（ひょっこ）が火をおこし、ニワトリに時を告げさせ、采女之命がタライを伏せて、その上に乗り、手ぶり身ぶりおかしく、リズムを踏みながら踊れば、手力男之命は岩戸に手をかけて、今やおそしと待ちかまえているのである。

一方岩戸の中の大神は、外のあまりの賑かさを不思議に

思い、様子を見ようとして、中から岩戸をちょっとあけたトタンに、手力男之命の渾身の力で、岩戸は吹っこんで信州戸隠の山中へ消えたのである。見事大神をこの世に迎え出し光は、人々の頭上にもどり、再び元の平和にもどったと言うのである。

さてこの話しの中で問題になるのは、天之采女命が乗ったタライであり、それを踏み鳴らして出した音つまりリズムである。タライが太鼓であり、足が撥の代りをしたものであって、これが太鼓の原始であり、神楽の起源だとも言われているのである。

以来太鼓は、神々を現世に呼び出す呪具として用いられ、また信仰の対照としても考えられた。私の子供の頃、古老は太鼓の中は、神々の住居であり、それを打ち鳴らす事によって、外に出ておいでになる非常に高貴な楽器で、神が出て来るか来ないかは、その打ち手の心掛け一つだと教え、太鼓を打つ者の、精進潔斎を論じたものである。

神話とは別に、各地の先住民族住居跡から出土する、石鈴、土鈴や昨年長野県上伊那地方で出土した、縄紋土器の中に、正しく太鼓であると折り紙をつけられた、考古学上貴重なものの出土品を見るにつけても、太鼓の起源が如何に古いものであるかが、うかがえるのである。

この様に太古の昔から、神がかりの宗教的楽器として始まった太鼓の音は、今から千年位前から狩猟や通信や合図また動物をおどかしたり、戦場では将兵の志気を鼓舞するため用いたり、敵をあざむいたり、撃退したりするため使用され、一方庶民の間では、祭りや精霊送りの場でも打ち鳴らされ、特に日常時刻を知らせる「報鼓」として使用されていたのは、ごく最近までであり、現在でも使用されている地方もある程で、太鼓は多目的にあらゆる所で、人寄せ場の道具として使用されたものである。

一方鎌倉時代、中国や朝鮮から雅楽が渡来し、日本と言う特殊な風土の中で、洗練、練磨され、日本独自の音律と動きを加えて能楽となり、歌舞伎の囃子ともなったのである。

又、全国各地に残る念仏おどり（盆おどり）や、祭礼の音頭取りの太鼓のリズムは、永い年月、民衆と共に生き、伝承され、アジアでも独特な打法と音律の組合わせを創り出し、高度な技法と相まって、聞く人々に深い感銘と強い感動を与えずにはおかないのである。

こうして我々の祖霊が残せし、大いなる遺産・太鼓は現代に脈打っているのである。

そして、今、私たちが太鼓のひびきにふれる時、何を感ずるでしょうか？

一足とびに人間の太古祖先にまで心持ちが飛んでいくという体験はありませんか。そして、明日、何かせずにはいられない衝動にかられませんか。となりの人と共感し合いたいという気持ちにかられることはありませんか。

私たちにに太鼓のこころを短く言い表わすと

}	太鼓は	自分自身の心の叫びと生命力の確認
	太鼓は	人々との共感
	太鼓は	ともに鼓舞激励

するものと考えています。

それでは、その太鼓をだんだんに私たちのものにしていきましょう。

2. 太鼓に向かう心構え

民俗芸能郷土芸能とはその国やその地方の人びとによってその土の香りを心や肌を通して表現したものであり、更に時代の流れと背景に添ったテンポと速度を念頭において創作を加えて行くものである。

- ① 気持ちをはりきりとひきしめること。
 - ② 自分が打っている音が自分が確かめること。
 - ③ 心身ともに全エネルギーで立ち向かうこと。
- 以上をあいまいにすると、ひとりよがりの中途半端な太鼓がある程度に完成してしまいます。

鼓道十訓

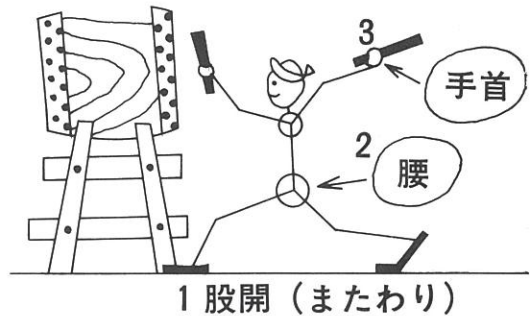
- 一、足腰きたえて打ち込み三年（太鼓の生命は響き、音量、韻でありスピードと強弱の組合わせは迫力となり勇壮感に満ちとどろきとなって聞く人々に深い感銘を与える。
- 二、構え方、足を開き腰を落して太鼓に遠く（ばちさばきは太鼓となり空間をうめる）
- 三、足で感じて体で打つ（手首小指先の打奏はだめ）
- 四、叩くに非らず打ち鳴らせ（人々の心をも打ちならす）
- 五、点で打ち線で打つな（ベタ打ちはだめ）
- 六、五で打ち五で引きアウソの呼吸（限界ギリギリの最強最弱）
- 七、音半分振り半分（ばちさばきが半分の重要素である）
- 八、目線は先ばちの位置、胸先の打奏はだめ（空間にも太鼓と音がある）
- 九、強弱長短緩急弾無、技で打つより顔で打て（表情）
- 十、無念無想一打全魂汗と血と心で打て（人間の生命力とバイタル）

4. 太鼓に向かう態＝姿勢

1 股開（またわり） 2 腰 3 手首を基本にしましょう。大地をふみしめ、そこからエネルギーを吸い上げ、腰でしっかりと態を決め、エネルギーを柔らかい上半身に伝えます。そして手首は柔軟に。

（よくないのは）-逃げ腰、浮き腰、硬直上半身、ねこ背にかたにぎり。

- (2) 太鼓と自分の構えを発見しましょう。
- (3) 股わりや柔軟の太鼓体操をおこないます。



つづく

小口大八主なる歩み

日本の風土から生まれた和太鼓、この伝統的な大小様々な音色の異った太鼓を集めてオーケストラ方式と違う独創的な組太鼓スタイル（複式複打法）を創案完成し新次元の太鼓音楽として世界に冠たる民俗芸能を作り上げた。

度重なる国際公演に絶賛を博し日本太鼓の音楽的確立とその位置づけをはかり又天覧のやまびこ国体開会式 500 人の揃い打ちの作曲指揮更に全日本太鼓連盟創立の音頭取りとして見事に全国太鼓連の結集をはかりその代表世話人であり、(財)国民音楽振興財

団の常任理事としても活躍中である。

昭和22年榛星楽団のドラマーをふり出しに同26年諏訪大神の神楽の復元をはかり28年、「御諏訪太鼓保存会」を結成以後幾多の太鼓曲を作曲、全国的に公演、数多くのテレビ出演をなし又全国各地80連に及ぶ太鼓連を育成指導オリジナル作曲は各地域の発展と日本太鼓振興に大いに役立ち「太鼓の大八」の名を高めている。

なお全国に15支部を持ち遠くアメリカサンフランシスコにも支部を設け、80名近い弟子を持ち全会員数6000名を数えている。

カーニバル・サンバ'81

in Asakusa

今年の夏の最後を彩る浅草サンバカーニバルが8月29日、まず浅草寺を一回りする様に、通称言問通りから国際通りと、本場リオのカーニバルの優勝チームを先頭にパレードを行ない、そしてメインを雷門通りに移し華やかに行なわれました。見物人約13万人という主催者もびっくりするほどの人出の中、参加団体69チーム、参加者約3000名の人サンバのリズムに踊り狂いました。なかでもサンバコンテストでは各チーム優勝賞金100万円めざし奇抜なアイデアの衣裳や、ダンス等を競い合いたいへんな燃え上り様でした。しかし参加者はコンテストよりも、サンバを心から愛し、皆と一緒に踊ることだけで楽しかった様に思います。サンバのリズムの流れるところ二重三重の輪を作り踊り狂う。サンバカーニバルの楽しさがそこにあると思えました。今年のサンバコンテストは“M.O.Aサンバチーム”が



優勝し、その賞金を恵まれない子ども達に寄附したとの事、同じ参加者として心から拍手を送りたいと思います。最後に「来年もまた会おう」と一瞬でしたが、サンバで心の通った素晴らしい友達と別れ、来年はどんな衣裳、どんな演奏があるか本当に楽しみです。来年は皆さんも一緒にサンバで踊ってみませんか。(SHIN)

— コンサート案内 —

岡田知之打楽器合奏団 第8回演奏会

1981和11月12日(木) 6時30分

a b c 会館ホール (芝公園)

＊

- 囃子 6人の打楽器奏者の任意の膜質楽器のために
岡坂慶紀(1980)
- 無秩序の宮の時
吉崎清富(1980)
- 打楽器アンサンブルのための展開
松平頼暁(1981初演)
- 土器 アンサンブルのための
田中利光(1981委嘱初演)

＊

演奏 岡田知之打楽器合奏団

岡田知之 児玉慶三 細谷一郎
橋 政愛 渡部新一郎 大野智雄
白石啓太 近藤郁夫

協演 上杉紅童[土笛] 吉沢 実[土笛]

照明 中川健二

お問合せ・マネージメント

¥2,000 東京演奏家協会

473-4413

岡田知之打楽器合奏団

425-0840

岡田知之打楽器合奏団 第8回演奏会について

昭和50年の第1回公演以来、邦人の打楽器合奏作品を演奏曲目とし、これまでに委嘱や初演などでとり上げた曲は22曲を数える。

今回は古くから人類との関わりの強い「土器」に焦点をあて、土器と音楽のつながりを打楽器をとおして試みる。

当合奏団は、作品の委嘱に際し、使用する打楽器の可能範囲をあらかじめ追求してテーマを定め、その資料に基づいて作曲を依頼する方法をとっている。今回のテーマ「土器」では天竜川上流に産する硯石の採取、各国の土器打楽器の収取の月日を経て実現されるものである。

その他、当合奏団所有の楽器を中心に書きおろされた松平氏の新曲の初演などで本公演を構成した。



THE JAZZ CONCERT



河野康弘4

Piano
WITH
三品真美

Vocal
初山 博
Vibraphone
安久津 泰久
Bass
藤沢 博延
Drums

輸入楽譜案内

Southern Music Co 編
(3~8人アンサンブル)

3 PLAYERS	作曲者	グレード	定価			
●OLD WOMAN, THE	(Johnson)	E-M	450	●CYMBALISTIC	(Schinstine)	230
●% Fantasy	(Hoey)	E-M	600	●FANTASSIC DANCE No. 1	(Shostakovitch/Leach)	M 750
●Cohngress is in session		NEW		●FIESTA FLAMENCE	(Prentice)	450
●Quadrum	(Schinstine)	M	300	●GAINS BOROUGH	(Garger)	D 2,700
4 PLAYERS				●GAVOTTE	(Bach/Sshinstine)	E 380
●Accert on Rhythm	(Schinstine)	E	600	●GENTLE METAL MONSTER	(Schins tine)	M 680
●KEYSTONE KIDS	"	E	600	●Rordo Scherzando	(Dotson)	D 1,950
●PROLOGUE AND FIGHT	(Spears)	E-M	1,200	●Scherzo For Percussior	(Schinstine)	900
●Quatet For Percussion	(Schinstine)		750	●Solilo Quy For Percussion	(Gilbert)	M 900
●Quaternion	(Delp)	M	1,500	6 PLAYERS		
●Rhythm Busters	(Schinstine)		600	●Acoustic Suite	(Schinstine)	M 1,950
●Rordo For Percussion	(Gilbert)		1,050	●FANFARE	(Frock)	1,200
●Sounds of the City	(Prentice)	M	600	●FANTASIA IN C-MINOR	(Bach/Schinstine)	900
●Suite For the Victims of				●METALLIC MYSTIQUE	(Brown)	M 1,500
●Up Dong Gl	(Hampton)		1,350	●Particles	(Weiner)	2,250
●Turnaroud	(Schinstine)	E	600	●Persectives	(Frock)	3,750
●Inter Play		NEW		●Three Asiatic Dances	(Frock)	1,650
5 PLAYERS				7 PLAYERS		
●BLAST OF CLASS	(Schinstine)	E-M	750	●MOMENTUM	(Kroft)	D 2,250
●CENTRALIZATION	"	E-M	1,350	●OFFICE FORCE	(Hoey)	450
●CHINESE LAUNDRY MAN	(Prentice)		600	8 PLAYERS		
				●Antiphon	(Combs)	M 1,350
				●Batter up, Snave Down	(Prentice)	750
				●Time For Jazz	(Spears)	M 1,950

第5回 マリンバ・デュオ リサイタル

菊池とも子 藤井むつ子
 曲目 二台のマリンバのための
 “風の歌” ……………平吉毅州
 二人の打楽器奏者のための
 “対 響” ……………本間雅夫
 二台のマリンバのための
 “コミュニケーションII” 高原宏文
 “アンサーージュIII” 新実徳英
 客演：百瀬和紀・福田隆
 とき／'81.10.27(火) PM7:00
 ところ／中央会館(銀座)
 ●全席自由 2,000円

1972年●マリンバ・デュオ結成。
 1973年●第1回・リサイタルを仙台で開催。
 1974年●第2回・リサイタル [邦人委嘱作品による] を東京と仙台で開催。
 1976年●NHK-FM 「タペのリサイタル」出演。
 1977年●第3回・リサイタル [77現代マリンバデュオリサイタル] を東京と仙台で開催。
 1980年●第4回・リサイタルを東京で開催。

ONE WORLD OF MUSIC インターナショナル バンドコンサート

第296 米陸軍軍楽隊・
日米両国選抜高校生

主催：青少年音楽協会
 後援：東京都高等学校吹奏楽連盟
 (社)青少年育成国民会議
 (社)日本勤労青少年団体協議会

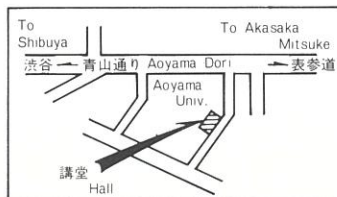
10月17日(土) 2:30~4:00

青山学院講堂

曲目：クラシック、ポピュラー、
マーチ映画音楽から数曲

寄付金：¥300は当日会場で。
 希望者はMFYセンター(03)584-6889

あなたもこの素晴らしいコンサート
 に参加しませんか！ それとも、お
 友達と一緒に聞きにきませんか！



佐渡の国

鬼太鼓座 (おんでござ)



「入破」を本邦初演！
 バルで評判を呼んだ石井真木の新曲「鬼太鼓座のための
 ●ベルリン芸術祭、ケルン・パークウシヨンプエステイ

生きていることの執念を
 大鼓に響かせ、
 野を駆けめぐる
 若者たちがいる。

- 池袋サンシャイン劇場
- 9月29日(火)……………6時30分
- 9月30日(水)…1時30分 6時30分
- 全席指定 A席……………2,500円
B席……………2,000円

お問合せは(財)都民劇場

(572) 4311(代)

＝ 共鳴板(会員の声) ＝

7月15日：期末テストも終わり、本来ならば文化祭目指してブラバン一直線のはずなのですが……な～んとんと、補充授業とかいって、この暑い中お勉強デスヨ。あ～たこの苦しみがわかる？// ウウウウウッ そいでもいーの。なんつったってTimpが“3つ”も手に入るんですよ！お金持ちのあ～たには解らんかも知れませんが、この喜び！やったネ！ もっとも某国産の手じめなんです……ブツブツ……。でもいーんだもん手じめの方が音がいーんだ！（はたしてまともにしめられるか？不安、ふあん、ファン）

さておいて、10月31日、11月1日の両日の文化祭で、“Queen City”をやります。見に来て下さい。成蹊中学、高校合同吹奏楽部より。

7月24日：はるばる茨城からやってきました。筑波研究学園都市といえども、まだまだヘンビです// 特にPercussionの知名度といたら“ム”に等しい……で、私は神奈川に住んでいたという経験を生かして、今年の文化祭にはパーカッションアンサンブルを演奏しました。打楽器はハタク（茨城の方言）のではない！打たいて、うたわせるものだ！と私は思います。茨城の太鼓に燃えている方、がんばって下さい// 打楽器というものはそもそも原始的な楽器

なので、もっと野性味をもって演奏してはいかがでしょう？ では、急いでいるのできょうなら、12:36発で茨城に帰ってそれから練習をしなければならぬのです。竹園高校吹奏楽部、大西里実。

8月5日：BAND-PEOPLEでJ.P.CのオリジナルS・Dケースがあたりました。でも……僕のスネアがはいんないよォ～！けっきょく¥13,000の別のケースをかうことになったんだ// え～いどうしてくれるノトク名希望。

8月10日：湘南高校吹奏楽部のパーカッションでアリス・my schoolでもつい先日コンクールに出場。うっうっ// 無念！。県大会出場ならず。あ～あ。夏休み返上で朝は8:00ごろから5:00ごろまで毎日、練習！練習！当日は朝の6:00前からやっていたのですよネ。おかげで夏休みが半分過ぎた今でも宿題は白紙に近い状態……。それに加えてなんと我が校は夏休みあけに期末ですと！ あ～あ！お先まっくらだあ……。来年は絶対県大会に行つてやるゾ～！J.P.Cで買ったスティックで練習にハゲみますよ……“T”like“I”でした♥

8月13日：盛岡パーカッションアンサンブル（アマチュア）です。今年の6月22日に2nd Coucertを開きました。来年は6月5日(土)に岩手県民会館中ホールで3rd Conを開く予定です。よろしかったら聞きにいらして下さい。No.1188、すえつぐ。

JPC雑記帳「打」より

◀ JPCだより ▶

●JPC売場ひろ～くなって新装OPEN！

この度JPCがひろ～くなりました。それにつけて楽器の種類、在庫を豊富に取揃え皆様をお待ちしております。ぜひ御来店頂き御意見をお聞かせ下さい。尚10月3日より新装OPEN記念セールを開催致します。どうぞお出かけ下さい。御来店のJPC会員の方にもれなく81'打楽器価格表を差し上げます。

- A ジルジャンシンバルが値下げになりました詳しくは価格表を御覧下さい。
- JPCについての御意見・御希望・コンサート各企画としどしお寄せ下さい。
- 81'楽器フェアが10月16、17、18の3日間科学技術館にて開催されます。入場料300円。
- 9月23日・10月22・23日はJPC・コマキ楽器両店とも定休日です。
- ㈱コマキ楽器の57年度社員募集要項が出来上りました。御希望の方はお申し込み下さい。

編集後記

今年の夏もアツという間に過ぎてしまった様です。皆さんの81サマーはいかがでしたか。夏の甲子園は報徳学園が勝ちましたが、吹奏楽にもコンクールがあります。野球にしろ吹奏楽にしろそれに一生懸命打ち込んでいる姿は本当にすがすがしいものです。JPCもサマーキャンプ、浅草サンバと盛り沢山の夏でした。特にサマーキャンプは第一回ということ、フタを開けてみるまでハラハラドキドキ不安でしたが、4日間というもの大変充実し、打楽器奏者って素晴らしいなと再認識すると共にJPCとしても大変有意義な体験でした。話はまた得意のあさつての方に何のためらいもなく飛びまして、浅草サンバの方はと申しましてと。本番四日前にアセリにアセリまして毎日特訓につぐ特訓、語るも涙、聞くは笑いという事で御想像頂けると思いますが。入賞は？ 言わぬが花というやつでして、盛り上りだけはメチャ最高、幻の100万YENのサンバ大会でした。サマー2学期でまた勉強、夏休み明けでまた仕事とそいやかな顔しないで夏の想い出を糧にして、また秋に向つてひとがんばり……。(親)

昭和56年9月20日発行

発行所 J・P・C事務局

〒一一〇 東京都台東区西浅草一―七―一

(武藤ビル2F)

電話 ○三―八四五―三〇四一(代)

郵便番号口座 東京九―一五三―一五

加入者名 ㈱コマキ楽器